

# 社会福祉法人豊丘村社会福祉協議会 令和4年度事業報告

## 1 高齢者・障がい者等への生活支援・生きがい対策の充実

- (1) 「豊丘おてこ隊」による独居高齢者・高齢世帯への日常生活支援  
⇒ 延 61 件実施
- (2) 認知症地域支援推進員による認知症の正しい知識の普及啓発、相談・支援  
⇒ 高齢者等見守りネットワーク模擬訓練：10月林里地区にて実施 参加 46名  
認知症サポーター養成講座：5・9・3月実施 参加 107名
- (3) 認知症カフェの開催（毎月3回 社協・どんつく・JA長野会）  
⇒ 延利用者 温かサロン：22名、よりみちカフェ：1名、かわのカフェ：16名  
（4・8・11・12月はすべて中止）
- (4) ヘルパー訪問による家事等の支援・安否の確認等  
⇒ 障害者自立支援：延 331 時間
- (5) 福祉タクシー利用者証の発行と運営管理  
⇒ 件数：10,949件、利用者数：延 14,177名、金額：16,529,940円
- (6) 高齢者・障がい者の「希望の旅」事業実施と支援  
⇒ 新型コロナウイルス感染症の影響により旅行等は未実施
- (7) 高齢者・障がい者等が組織する団体への協力及び支援  
⇒ 高齢者クラブ連合会 総代会：4月、マレットゴルフ大会：6月  
身体障がい者福祉協会 総会：4月、村長としゃべらまい会：11月
- (8) 高齢者ふれあい地域サロンの運営支援  
⇒ 開催：9地区 147回
- (9) 「車いす対応軽自動車」の貸出し  
⇒ 車貸出し：104回
- (10) 配食サービスの実施（週1回）  
⇒ 865食

## 2 社会的弱者及び生活困窮者の支援

- (1) 生活困窮者への相談支援  
⇒ 350件（前年度 101件）
- (2) 暮らしの相談の実施（民生児童委員・行政相談員連携） 毎月第4日曜日（原則）  
⇒ 相談件数：3件
- (3) 豊丘村独自の小口資金（暮らしの資金・医療貸付金）の取組み  
⇒ 暮らしの資金：利用者2名 利用額 112,000円 貸付残 11名 869,000円
- (4) 生活福祉資金の活用などによる生活困窮者支援  
⇒ 新型コロナウイルス感染症の影響に対応する特例貸付制度  
・緊急小口資金（一時的な生計維持、貸付上限 20万円）：5件 80万円  
・総合支援資金（継続的支援要す貸付け、単身 15万円/月・2名以上 20万円/月×3月）：4件 240万円
- (5) 基幹的社協（飯田市社会福祉協議会）や公的支援機関と連携した支援事業の実施  
⇒ 日常生活自立支援事業：契約4件（うちR4新規契約1件）
- (6) 信州パーソナル・サポート事業（生活困窮家庭の子どもに対する学習・生活支援）の実施  
⇒ 支援件数：延 24件
- (7) まいさぼ出張所（生活困窮者自立支援事業・就労支援事業・家計相談等の支援）の相談窓口・支援事業  
⇒ 相談支援件数：延 35件
- (8) フードドライブの実施  
⇒ 年4回 6・9・12・3月実施
- (9) 生活困窮世帯への日用品（マスク、生理用品等）の支援 ⇒ 延 7世帯  
食糧支援 ⇒ 延 78世帯

### 3 介護サービスの充実

- (1) ケアマネージャによる介護サービス計画の作成及びサービス実施機関との連絡調整  
⇒ 居宅介護支援 延 1,006 件
- (2) ホームヘルパーによる訪問介護と生活援助  
⇒ 訪問介護：延 8,238 件
- (3) デイサービスセンター「ほほえみ」における介護  
⇒ 通所介護：延 5,772 名
- (4) 地域包括支援センターと連携した介護保険相談窓口の常設  
⇒ 職員 1 名派遣

### 4 介護予防対策等の充実

- (1) 介護予防・日常生活支援総合事業による通所・訪問事業の実施  
⇒ 総合支援事業 訪問：延 834 件、通所：延 1,240 名、はつらつ：延 4,107 名
- (2) ミニデイサービス 13 地域(地域主催)への協力支援  
⇒ 新型コロナウイルス感染症の影響により 4～5 月・8～9 月・12～1 月未実施、利用者：延 515 名
- (3) ふれあい交流の促進（「おいでなんしょ会」「高齢者昼食会」等への補助）  
⇒ おいでなんしょ会開催：89 回、高齢者昼食会開催：46 回
- (4) 高齢者スポーツ大会の開催（マレットゴルフ大会等）  
⇒ 新型コロナウイルス感染症の影響によりスポーツ事業は未実施

### 5 住民が主体となって行う地域福祉活動の推進

- (1) ボランティアニーズの把握、情報発信  
⇒ ボランティアだより 社協報ほほえみに掲載
- (2) ボランティアの活動援助（ボランティア保険、謝金等の補助）  
⇒ 助成金：10 団体、金額 137,500 円
- (3) 災害時の支援受け入れボランティアセンターの立上げ・運営訓練  
⇒ 立上訓練実施：10 月、備蓄備品半数「はやしの杜」村福祉避難所防災倉庫へ移送：1 月
- (4) 赤い羽根共同募金、フードドライブ等住民助け合いの推進  
⇒ 赤い羽根共同募金（10 月から募金目標額 170 万円）：件数：1,202 件、金額：1,432,762 円  
⇒ みんなのカレー：10 月 200 食、おとしとりランチ：12 月 79 名、みんなの豚汁：2 月 200 食

### 6 非常時の対応への備え

- (1) 災害や感染症の発生による事業継続困難時の事業継続計画の策定
- (2) 「災害福祉カンタンマップ」の活用、「災害時支え合いマップ」の作成・更新支援（行政・地域との共同）  
⇒ 54 自治会中 43 自治会の更新支援

### 7 福祉事業の普及啓発

- (1) 社協報（年 4 回）の発行  
⇒ 4 月、7 月、10 月、1 月発行
- (2) 福祉啓発イベントの開催（健康・福祉・介護に関する講演会等）  
⇒ 「健康と福祉のつどい」2 月開催：後藤暁氏講演  
「人生会議～自らが望む、人生最後段階の医療・ケアについて話し合ってみませんか～」

### 8 結婚相談事業の充実

- (1) 村内の結婚希望者に関する情報収集  
⇒ 結婚相談会：9 回、相談者：延 5 名
- (2) 「愛ねっと北部」を通じ長野県婚活支援センターの婚活アプリ活用支援  
⇒ 村内登録者 3 組成婚

- (3) 「愛ねっと北部」と連携イベントの企画及び開催  
⇒ 新型コロナウイルス感染症の影響により未実施
- (4) 長野県婚活支援センター（長野マッチング）の積極的活用  
⇒ マッチングのチラシと結婚相談会のチラシの同時配布

## 9 その他

- (1) 新型コロナウイルス感染症対応
  - ア 対策委員会の開催 11回
  - イ 対策要綱の改定 6回
  - ウ 職員の感染・公表 8回・11名
  - エ サービス提供の休止 なし
  - オ 社協主催事業の休止 感染警戒レベル5の間は休止
- (2) 交通事故対応
  - ア 事故概要 (ア) 日時 令和4年8月5日 午前9時前 デイサービス利用者の送迎時  
(イ) 概要 送迎車の横転、利用者及び職員の損傷

### イ 損傷概要

区分	損傷の程度	事故後の対応
利用者	左肋骨骨折、胸骨骨折	1カ月入院、退院後特養入所
職員	左手首骨折、肋骨骨折	3カ月自宅療養
その他	庭樹木倒壊	原状復帰

### ウ 事故後の対応

- (ア) 始業点検・事前確認の徹底（特にブレーキの制動）
- (イ) ドライブレコーダーの全車整備 11月整備
- (ウ) 安全講習の実施
- (3) 在宅介護者への支援
  - ア 在宅介護者のリフレッシュのための日帰り小旅行・ケアラズカフェの開催  
⇒ 新型コロナウイルス感染症の影響により旅行事業は未実施  
ケアラズカフェ利用者：延7名（4月・7～9月・11～1月中止）  
介護者リフレッシュ事業：テラリウム作り 10月実施、12名参加
  - イ 在宅要介護者等のおむつ代補助  
⇒ 164名 3,372,101円

## 10 会議・行事等

月 日	事 項	内 容
令和4年5月23日	決算監査	令和3年度事業・決算監査
6月16日	第1回理事会	令和3年度事業報告・決算報告 職員給与規程改正
6月24日	第1回評議員会	令和3年度事業報告・決算報告
11月25日	中間監査	令和4年度上半期事業報告・決算報告
12月13日	第2回理事会	職員労働組合要求・回答 交通事故、新型コロナウイルス対応報告
令和5年3月17日	第3回理事会	組織規則・職員就業規則・職員給与規程 改正 令和5年度事業計画・予算承認
3月28日	第2回評議員会	令和5年度事業計画・予算承認